

作成年月日	令和2年7月20日
作成部局	神戸県民センター

有馬川親水広場完成式の開催

有馬温泉の玄関口に位置する有馬川親水広場は、これまでも「有馬さくら祭」や「有馬涼風川座敷」などのイベントで活用されていますが、有馬温泉のさらなる魅力づくりと有馬川の安全性向上に向け、リニューアル整備を進めてきました。

整備にあたっては、県(河川管理者)と地域の観光関係者や住民、神戸市等が連携して「有馬川かわまちづくり計画」を策定し、河川占用の規制緩和制度(河川空間のオープン化)を活用することで、これまで以上に多様な水辺空間の利用が可能となりました。

このたび、親水広場のリニューアル整備工事が完了したことから、7月23日に以下のとおり完成式を開催します。

1 完成式 (小雨決行)

- (1) 日 時 令和2年7月23日 (木・祝) 16時から
- (2) 場 所 神戸市立有馬小学校 講堂 (神戸市北区有馬町1274番地)
- (3) 内 容 主催者挨拶、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披 等
※テープカット、くす玉開披は親水広場に移動し実施予定
- (4) 主 催 兵庫県 (神戸県民センター)
- (5) 出席予定者 知事、国会議員、県議会議員、国土交通省、観光関係者 等
- (6) そ の 他 完成式終了後、親水広場において、地元による有馬涼風ビアガーデンがオープンします。

2 事業概要

- (1) 総事業費 約3億円 (うち親水広場は約1.5億円)
- (2) 事業期間 平成30年度～令和3年度
- (3) 工事内容 全体延長L=310m
①親水広場のリニューアル整備 L=130m [今回完成]



(整備前)



(整備後)

※上流から太閤橋側を見たところ

- ②河川内通路の設置 L=180m [来年度完成予定]

(4) 今回の整備ポイント

- ①利便性向上を考慮し、親水広場の段差を少なくして、フラットに改築
- ②バリアフリーに配慮し、スロープを設置

3 有馬川親水広場の利活用の拡大について

河川占用の規制緩和制度（河川空間のオープン化）を活用することにより、有馬川親水広場では、民間事業者がイベント施設を設置できるなど、多様な利活用が可能となります。

具体的な活用案として、①地域向けの利活用（朝市、蚤の市など）、②観光客向けの魅力づくり（カフェ、ライトアップ、提灯など）、③新たなイベントの実施（有馬大茶会での活用）などが住民参加によるワークショップで提案されました。

今後、県ではこうした地域が取り組む有馬温泉地区の賑わいの創出活動を支援していきます。

【参考】



階段にスロープを設置、河川敷はフラットに改築

<問い合わせ先> 神戸県民センター 神戸土木事務所 河川課 TEL 078-737-2157